

‘08-8-29

## 平成 20 年 8 月度第 3 回街づくり委員会議事録

日時：‘08-8-28（木）19：30～22：00

場所：膳所駅前商店街振興組合事務所

出席者：雨宮、奥村、森、寺井、西本、原田、志賀、杉本、川上、上原、橋本、中井、  
竹吉、戸所、乾、安田、坪田

議事内容：

## 1. 大津市からの報告

## ① 第 1 回大津市膳所駅周辺整備基本構想策定調査委員会について

本委員会は膳所駅橋上化事業を国の助成を得て実現するため、膳所駅周辺整備事業の一環として位置付け推進し行こうとして設置されたものである。

本委員会メンバーは以下の 19 人で構成され、所属は多岐にわたっている。

<学識経験者>塚口立命大教授（本委員会委員長）、<市会議員>竹内照夫、竹内基二、<地域代表>平野自治連会長、膳所自治連会長、平野わが街つくる会代表、膳所まちづくり委員会代表、<関係団体>身体障害者更生、老人クラブ連合会、地域女性団体連合会、日本貨物鉄道関西支社、<国、県>国道事務所、県土木交通部、大津警察署、<公共交通>JR 西日本、京阪、バス、タクシー協会

第 1 回委員会は 8 月 25 日に開催され、基本構想の位置づけと検討項目、調査委員会の進め方などが議論された。今年度中に 4 回の委員会を開催し、バリアフリー、公共交通、土地利用の 3 つのワーキンググループで長期的展望も含めて検討を加え、年度末に膳所駅周辺基本構想が取りまとめられる予定である。

<質疑応答>

出席委員からは、①膳所駅周辺整備については過去から議論されているが、その結果が反映されていない②ワーキンググループでの検討期間が半年程度と余りにも短い③総花的で単なる議論で終わってしまう恐れがある④何時の実現を目指すものなのか不明瞭⑤事業の優先順位がついていない、など厳しい意見がでた。わが街つくる会は委員会メンバーであること、本構想に最も深い関わりを持つことから、積極的に協力をして行くことを表明した。

## 2. 大津市職員との交流会について

大津市市民部では、市民との交流を深め協働で環境づくりに取り組む活動を開始した。志願した中堅職員によるチームが、3 年間で構想をまとめ提言していくものとのこと。今回、わが街つくる会に交流の申し入れがあり、8 月 27 日に職員 16 名、当方 7 名が一同に会し、わが街つくる会の活動内容、コミュニティバス導入プロジェクトの検討状況の説明の後、質疑応答を行った。幹部職員からは有意義であったとの発言もあり、今後ともこのような機会を是非設定して頂きたいと要請した。

### 3. コミュニティバス関連

- ① テスト走行に向けての作業完了項目
  - ・ テスト走行時の時刻表およびバス停・路線図
  - ・ 各自治会長へテスト走行協力お願いと、ポスター・チラシ、時刻表等の配布
- ② テスト走行にむけての今後のアクション必要項目
  - ・ 各企業へテスト走行協力お願い文、ポスター・チラシ、時刻表等の配布
  - ・ 35箇所の停留所への掲示物の作成と掲示方法
  - ・ スタッフを置く必要のある停留所の最終決定とアルバイト要員を含むスタッフの選定、スタッフの作業内容の決定
  - ・ テスト走行日当日の委員会メンバーの役割分担などの設定
  - ・ 試乗会体験者との意見交流会の開催
  - ・ 試乗会におけるアンケートの集計・解析
- ③ プロジェクト予算執行状況についての中間報告（8月28日現在）

助成金・自己資金	2,050,000	円
支出合計	784,181	⇒執行率：38.25%
差し引き残高	1,265,819	

### 4. 次回委員会の開催

日時：9月4日（木）19：30～

討議内容：コミュニティバス・テスト走行に向けてのアクション事項のフォロー

以上